

搬送ベルト知っとく情報

(13年/04月)No.111

発行：吉野ゴム工業(株)

企画 中平

～ベルトコンベヤ設備をお持ちの皆様にお役に立つ情報をお届けします～

◆YOSHINO ワンポイント情報!◆

【安全体感教育】

厚生労働省が公開している平成 23 年における労働災害発生状況で、事故の型別死亡災害発生状況を全産業で見ると、『墜落・転倒』が一番多く、続いて『交通事故』、3番目に『はさまれ巻き込まれ』と過去5年間同じ順位となっています。

『コンベヤ』の災害に特定すると、部品は回転体ばかりで『はさまれ巻き込まれ』が大半ではないでしょうか。



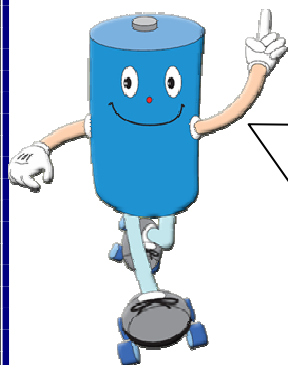
4月は新入社員を迎えて、社員研修、安全教育が実施されている時期と思われる。近年、作業環境や設備の安全化が進み、全体的な死亡災害は減る傾向にありますが、その反面保護されすぎて、何が危険でどのような行為をすると危険なのかが分かりにくくなっているとの指摘が厚労省資料で記載されています。

労働災害防止計画では、安全衛生教育の推進として『危険感受性向上教育の促進』が挙げられており、これは『危険体感型教育』で実際に墜落、巻き込まれ、感電といった危険を目の前で体感させることで、直感的に危険事象、行為を理解させることに効果があります。

当社では、コンベヤモデル機を保有しており、それを『体感教育』にも使用しています。

- ・ どのような時にベルトが片寄るのか？
- ・ ベルトスピードの違いによる恐怖感。
- ・ 低速のコンベヤは恐怖感が薄れ、心理的に手を出してしまう。
- ・ プーリに巻き込まれるときは一瞬で、人の力では止まらない。

このような危険の疑似体験が、一人一人の安全意識向上につながり、全ての現場で『災害ゼロ』になることを期待します。



当社の取扱商品はゴムベルトの他
コンベヤの設計、提案、
メンテナンスと幅広く対応！
詳しくは 検索！！

Youtube<Yoshino Rubber CH>
随時アップロードしています。
『コンベヤベルトの片寄り再現』
是非ご参考にして下さい。

Yoshino
吉野ゴム工業株式会社
YOSHINO RUBBER INDUSTRIAL CO.,LTD.

●大阪Tel>06-6461-5751 ▲東京Tel>03-3883-7159

◆名古屋Tel>052-602-0090 ★九州Tel>093-551-0775

■URL><http://www.yoshino-rubber.co.jp>

※搬送ベルトのことならお気軽にご相談下さいませ。当社は ISO9001:2008 全社認証取得致しております。